

令和5年5月25日

お知らせ

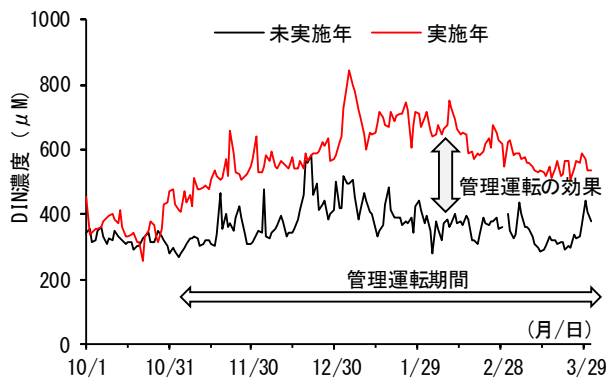
課所名	農林水産総合センター 水産研究所
担当	林、高木
直通	0869-34-3074

岡東浄化センターにおける栄養塩管理運転の影響について調査結果を取りまとめました!

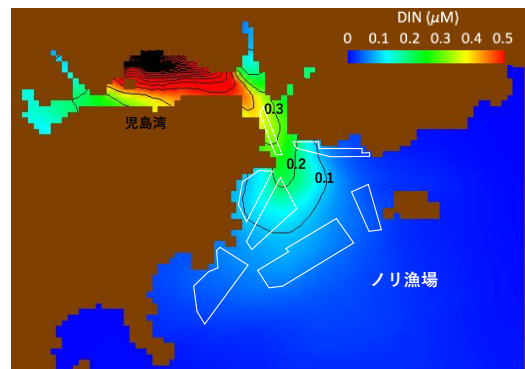
県では、豊かな海の実現に向けて、平成30年度から岡東浄化センターで実施されてきた栄養塩管理運転の影響について調査結果を取りまとめましたので、お知らせします。

1 調査結果の概要

岡東浄化センターでの栄養塩管理運転によって、排水中の窒素（溶存態無機窒素；DIN）濃度が約1.6倍に上昇することを明らかにしました。また、シミュレーションモデル等を用いて沖合海域（ノリ漁場）への影響を調べ、管理運転によってノリ漁場へ供給されるDINの量が一定程度増加することを明らかにしました。一方、養殖ノリの色落ちを防ぐには、これだけでは十分ではなく、より多くの窒素を供給する必要があることも分かりました。なお、管理運転による排水口周辺の底質悪化などは確認されていません。



管理運転実施年と未実施年の岡東浄化センターの排水中のDIN濃度



シミュレーションモデルで計算した管理運転によるDINの増加量

2 今後の取組

豊かな海の実現に向けて、養殖ノリの色落ちを防ぐために必要な栄養塩供給量の算定などを進めます。

3 その他

水産研究所ホームページに報告書を掲載しています。
<https://www.pref.okayama.jp/page/855082.html>

【参考】

- ※栄養塩管理運転とは、基準の範囲内で窒素濃度を高めて排水すること。
- ※溶存態無機窒素は、ノリや植物プランクトン等の増殖に必要な成分。